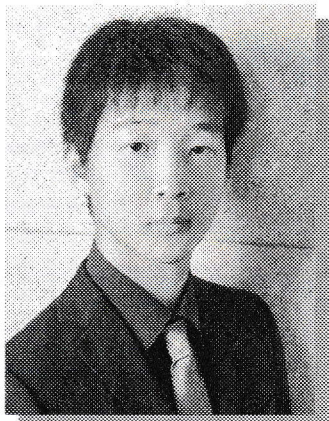


ピアノによる音楽の展覧会

～ムソルグスキー作曲「展覧会の絵」を中心に～



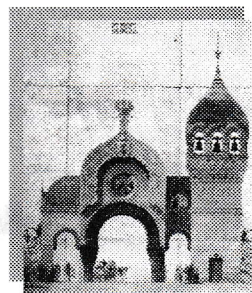
言葉では語りきれない何かを語る時、そこに音楽が生まれます。人々の祈りや、語り継がれる神話や伝説、はたまたありふれた日常をも生き活きと描き出す音楽。それらはまるで、音の響きという絵の具を使って、時間と空間のキャンバスに描かれていく絵画のようでもあります。今回のプログラムでは、国や時代を超えて、そんな人々の様々な心情や情景を描き出した曲たちを中心に、ピアノ音楽による展覧会をお送りします。

前半では、J.S.バッハの静謐な祈りの音楽、フランスを代表する作曲家ドビュッシーによる自然や神話の世界、19世紀をピアノの王者として生きたリストによる悪魔的で甘美な音楽、様々な響きの色彩の世界をお楽しみください。

後半は、ムソルグスキーの有名な組曲「展覧会の絵」。彼の友人であったV.ガルトマンの遺作の展覧会で見た10枚の絵の印象を音楽で描き出した作品となっています。

「表現とは、演奏者が表したものが聞き手の心に現れること」(作曲家・三善晃さん)。今回のプログラムが、まさに真の意味での表現の場となることを心より願っています。みなさん一人ひとりの心の中に、それぞれの展覧会の絵が現れてきますように。(宮崎翔太)

ガルトマンによる「キエフの大門」⇒



★企画・出演 宮崎翔太 プロフィール 神奈川県出身。桐朋学園大学音楽学部研究科を修了。第2回日本ショパンコンクール第1位、第1回桐朋ピアノコンクール第1位など、複数のコンクールで優勝。2010年、大和市より文化芸術未来賞を授与される。大和南部おやこ劇場会員。

プログラム

前半 □J.S.バッハ (M.ヘス 編曲) : 主よ人の望みの喜びよ BWV147 □C.ドビュッシー : 前奏曲集第1集より、Ⅶ 西風の見たもの、Ⅷ 亜麻色の髪の乙女、Ⅹ 沈める寺 □F.リスト : メフィスト・ワルツ第1番「村の居酒屋での踊り」S.514

後半 □M.ムソルグスキー : 組曲・展覧会の絵 **Tableaux d'une exposition**

Musorgsky/Musorgsky/Musorgsky/Musorgsky/Musorgsky/Musorgsky/Musorgsky/Musorgsky/Musorgsky/Musorgsky

大和市 綾瀬市 座間市 各市教育委員会後援
大和おやこ劇場・第278回例会(高学年)音楽

★2019年1月27日(日) 18:30開場 18:50受付終了 19:00開演

★シリウス・メインホール ※演奏時間 20分間の休憩を含む1時間30分

※「組曲・展覧会の絵」演奏時には、仮設スクリーンにガルトマンの絵を映す予定です。

※大和おやこ劇場(1980年創立)は、優れた舞台芸術の鑑賞を通して子ども達の豊かな心を育む会員制の会(社会教育関係団体)です。子どもから青年、大人まで900名の会員がいます。高学年部は小4からいつでも入会できます。入会金200円 会費(月額)1400円 ※お問合せは⇒大和北部おやこ劇場(南林間)046-276-1395 大和南部おやこ劇場(桜丘)046-269-2247

音楽とのつきあいの間口を広げて新しい世界を知ろう

京都大学・音楽学・准教授 岡田暁生 (あけお) 著 「音楽の聴き方」中公新書より

音楽が商品化されて広がる中、感覚的に浸ればそれでよいとする風潮もあるが、しかし、自分と音楽とのつきあいの間口を広げて新しい世界を知るためには、その曲の歴史や形式を知ったうえで聴くことが大事である。

自分が快適ならば、面白ければそれでいいという聴き方はやはりつまらない。こうしたことをしている限り、極めて限定された音楽 (=自分とたまたま波長が合った音楽) しか楽しむことはできない。むしろ音楽を「最初はそれが分からなくて当然」という前提から聴き始めてみる。それは未知の世界からのメッセージだ。すぐに分からなくて当然ではないか。「何を言いたいんだろう？」と問うことのなかに意味を見出す、そういう聴き方を考えてみる。「音楽を聴く」とは、初めのうち分からなかったものが、徐々に身近になってくるところに妙味がある、と考えるのだ。こうしてみても初めのうちは退屈かもしれない。だが「徐々に分かってくる」という楽しみを知れば、自分と波長が合うものだけを聴いていることにそのうち物足りなくなってくるはずである。これはつまり自分が知らなかった音楽文化を知り、それに参入するというところにほかならない。(曲の歴史や形式にも触れて) 歴史と文化の遠近法の中で音楽を聴くとは、未知なる他者を知ろうとする営みである。

M. ムソルグスキー：組曲・展覧会の絵

★プロムナード ①こびと ★プロムナード ②古城 ★プロムナード
③テュイルリー 散々遊んだあとの子らのけんか ④フィドゥォ ★プロ
ムナード ⑤卵の殻をつけたひよこのバレエ ⑥サミュエル・ゴールド
ベルクとシュムイレ ★プロムナード ⑦リモージュの市場 ⑧カタコン
ブー古代ローマ時代の墓死者と共に、死者の言葉をもって ⑨めんどりの
脚の上の小屋 (バーバ・ヤガー) ⑩キエフの大門

画家レーピンによる晩年のムソルグスキーの肖像画⇒



宮崎翔太さんとの事前交流会 兼 11月合同子どもサークル

★1月例会の成功に向かって、南北の子、青年、大人が集います。

★宮崎さんが音楽への思いや例会プログラムについて語ります。

★11月18日(日) 18:00 受付開始 18:30 開始 20:30 終了

★イコーザ内渋谷学習センター2階多目的ホール 高座渋谷駅下車。西口から徒歩1分。

★会場費分担金あり。未入会でも参加できます。お気軽にご来場下さい。

おやお劇場の説明会にお気軽にご参加ください。

★ 月 日 () 時 分 ~ 時 分

★会場⇒

★あなたのお近くの連絡先⇒ () 電話 ()

★短信 <http://yoyako.html.xdomain.jp/>